



校訓 質実剛健 自彊不息
 スローガン 「宗高から日本へ、そして世界へ発信」 - 夢に向かって -
 めざすもの 「一人ひとりの可能性を最大限に発揮させる」
 ~ 志は高く、姿勢は低く、大地を踏みしめて前へ ~

スクールミッション

○たくましく自ら励み、未来を拓く人材を育成する学校

一人ひとりの進路希望に応じたクラス編成や、目標に向けて選択できるカリキュラム編成など、個に応じた多様な教育活動を展開することで、主体性や協調性、粘り強くチャレンジする力を育成し、国際社会をリードしていく人材を育成します。

スクール・ポリシー

<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文武両道に励み、自ら精進する力の育成。 ・新たな価値を創造する、探究力の育成。 ・自己の可能性を最大限に広げ、夢や志の実現のために粘り強くチャレンジする力の育成。 	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い教養と真の学力を育成する質の高い授業を展開。 ・中高一貫教育校にしかない教育活動を展開。 ・選択制修学旅行、東京研修、アメリカ研修など生徒の興味・関心を喚起し、可能性を広げる学校行事を展開。 ・大学・企業・地域との連携を深め、個別最適な学びを提供。 ・一人ひとりの進路希望に応じたクラス編成、キャリア教育の展開(学習記録帳『夢に向かって』の活用)。 	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に考え、自ら決定し、率先して行動する人物。 ・文武両道を実践できる人物。 ・高い目標を掲げ、その実現に向けて粘り強く努力する人物。 ・周囲の人や社会のために貢献する意欲を持った次世代のリーダーとなる人物。
--	---	--

本校の指導内容等

<p>生徒支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い規範意識と自律の精神の育成 ・思いやりのある生徒の育成 ・粘り強く挑戦し続ける生徒の育成 ・生徒会や各種委員会の主体的活動 ・リーダーの育成 ・エコスクールとしての取組 	<p>教育推進・研究開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導、教育課程の研究 ・主体的な学習活動の支援 ・中高が連携し、魅力ある行事の実施 ・効果的な広報活動 ・中高PTA活動運営の円滑化 ・教員の資質向上に向けた研修の充実
<p>育成を目指す資質・能力 - 志は高く、姿勢は低く、大地を踏みしめて前へ -</p>	
<p>学校・地域への愛情 品格のある生き方 高い志 挑戦する勇氣 粘り強さ 思いやり</p>	
<p>進路支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い志の自己実現に向けての支援 ・大学入試の変革への対応 ・キャリアに関する学習を主体的に行う生徒の育成 ・社会で役立つ幅広い教養と高い知識の養成 ・主体的な読書活動を促す取組の実施 	<p>特別活動等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校3年間及び中高6年間を融合した教育活動の推進 ・探究活動の取組と継続した研究 ・海外・国内研修とそれに関連する研究 ・協働性やリーダーシップの育成

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

令和5年度の教育重点目標

次の3点を中心とした指導を行う。また、各取組が目標達成のために効果あるものとなっているか、実施→評価→改善というPDCAサイクルを確立・実行する。なお、この目標については、家庭や地域と共有し、三者で連携、協働して子どもたちの学びや成長を支えていく。(社会に開かれた教育課程の実現を図る。)

- 幅広い教養の獲得を促す学習指導と授業改善
 - (1) 生徒の主体性や意欲を引き出す学習指導を展開し、生徒が自ら課題意識や向上心を持って、粘り強く学習に取り組む姿勢を育成する。
 - (2) 生徒の多様な学力実態を踏まえ、生徒の力を最大限伸ばすために、ICT機器や一人1台端末を最大限活用して「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善を行う。
 - (3) 時制改編、観点別評価の運用、考査の見直し、学校行事の精選等、教育課程の改善を通して、生徒が充実感と達成感を持つことのできる教育活動を展開する。
- 幅広い経験に基づく人間形成を図る生徒指導
 - (1) 生徒理解を通して、一人ひとりに寄り添う「発達支持的」生徒指導を展開するとともに、問題行動等を未然に防止する「課題予防的」生徒指導を推進する。
 - (2) 生徒の主体性を重視した学校行事や部活動を通して、自己の役割に対する責任感の醸成を促し、何事にも主体的に参画していく姿勢の育成を図る。
 - (3) 多様なボランティア活動や地域貢献活動への積極的な参加を通して、母校と地域への誇りを高め、生徒の非認知能力と自己肯定感の育成を図るとともに、自らの生き方を考える契機とする。
- 高い志を持って自己実現を図る進路目標の設定とその達成を支援する進路指導
 - (1) 朝課外の廃止に伴い、正課授業の中や家庭学習において、無理なく演習量を確保させるための工夫を行うとともに、長期休業中の集中講座を個々の生徒習熟度に合わせた形態への見直しを行う。
 - (2) 模擬試験等の的確な分析を毎回行い、生徒の客観的状況の正確な把握とその共有を図るとともに、一人ひとりの可能性を引き出すための指導方法の研究を行う。
 - (3) 3年間を見通して、大学入試改革に対応した学習指導の計画と実践に取り組むとともに、個々の多様な進路希望に対応する教科指導力の向上と組織的相談体制の整備を推進する。